

表13 屋根・床・火打構面の仕様と存在床倍率

番号	水平構面の仕様	存在床倍率 △QE		
1	構造用合板12mm以上又は構造用パネル1・2級以上、根太@340以下落とし込み、N50@150以下	2		
2	構造用合板12mm以上又は構造用パネル1・2級以上、根太@340以下半欠き、N50@150以下	1.6		
3	構造用合板12mm以上又は構造用パネル1・2級以上、根太@340以下転ばし、N50@150以下	1		
4	構造用合板12mm以上又は構造用パネル1・2級以上、根太@500以下落とし込み、N50@150以下	1.4		
5	構造用合板12mm以上又は構造用パネル1・2級以上、根太@500以下半欠き、N50@150以下	1.12		
6	構造用合板12mm以上又は構造用パネル1・2級以上、根太@500以下転ばし、N50@150以下	0.7		
7	床 構 面	構造用合板24mm以上、根太なし直張り4周釘打ち、N75@150以下	3	
8		構造用合板24mm以上、根太なし直張り川の字釘打ち、N75@150以下	1.2	
9		幅180板材12mm以上、根太@340以下落とし込み、N50@150以下	0.39	
10		幅180板材12mm以上、根太@340以下半欠き、N50@150以下	0.36	
11		幅180板材12mm以上、根太@340以下転ばし、N50@150以下	0.3	
12		幅180板材12mm以上、根太@500以下落とし込み、N50@150以下	0.26	
13		幅180板材12mm以上、根太@500以下半欠き、N50@150以下	0.24	
14		幅180板材12mm以上、根太@500以下転ばし、N50@150以下	0.2	
15		屋 根 構 面	3寸勾配以下、構造用合板9mm以上又は構造用パネル1・2・3級、垂木@500以下転ばし、N50@150以下	0.7
16			5寸勾配以下、構造用合板9mm以上又は構造用パネル1・2・3級、垂木@500以下転ばし、N50@150以下	0.7
17			矩勾配以下、構造用合板9mm以上又は構造用パネル1・2・3級、垂木@500以下転ばし、N50@150以下	0.5
18			3寸勾配以下、幅180杉板9mm以上、垂木@500以下転ばし、N50@150以下	0.2
19			5寸勾配以下、幅180杉板9mm以上、垂木@500以下転ばし、N50@150以下	0.2
20			矩勾配以下、幅180杉板9mm以上、垂木@500以下転ばし、N50@150以下	0.1
21	火 打 構 面	火打金物、平均負担面積2.5m ² 以下、梁背240以上	0.8	
22		火打金物、平均負担面積2.5m ² 以下、梁背150以上	0.6	
23		火打金物、平均負担面積2.5m ² 以下、梁背105以上	0.5	
24		火打金物、平均負担面積3.3m ² 以下、梁背240以上	0.48	
25		火打金物、平均負担面積3.3m ² 以下、梁背150以上	0.36	
26		火打金物、平均負担面積3.3m ² 以下、梁背105以上	0.3	
27		火打金物、平均負担面積5.0m ² 以下、梁背240以上	0.24	
28		火打金物、平均負担面積5.0m ² 以下、梁背150以上	0.18	
29		火打金物、平均負担面積5.0m ² 以下、梁背105以上	0.15	
30		木製火打90×90mm、平均負担面積2.5m ² 以下、梁背240以上	0.8	
31		木製火打90×90mm、平均負担面積2.5m ² 以下、梁背150以上	0.6	
32		木製火打90×90mm、平均負担面積2.5m ² 以下、梁背105以上	0.5	
33		木製火打90×90mm、平均負担面積3.3m ² 以下、梁背240以上	0.48	
34		木製火打90×90mm、平均負担面積3.3m ² 以下、梁背150以上	0.36	
35		木製火打90×90mm、平均負担面積3.3m ² 以下、梁背105以上	0.3	
36		木製火打90×90mm、平均負担面積5.0m ² 以下、梁背240以上	0.24	
37		木製火打90×90mm、平均負担面積5.0m ² 以下、梁背150以上	0.18	
38		木製火打90×90mm、平均負担面積5.0m ² 以下、梁背105以上	0.15	

注：・21～29の火打金物の床倍率は、それぞれ30～38の木製火打の床倍率と同じ値である。

・構造用合板等の釘打ちは、特記がない限り、床構面では根太に対して、屋根構面では垂木に対して川の字で打ち付けること。